

2023 年 4 月 20 日

関係機関の長 殿
関係各位 殿

東京大学宇宙線研究所長
中 畑 雅 行
(公印省略)

東京大学宇宙線研究所特任研究員(プロジェクト研究員)の公募について

東京大学宇宙線研究所特任研究員(プロジェクト研究員)を下記により募集しますので、積極的な応募をいただくよう 関係各位に周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 職種及び公募人員 : 特任研究員(プロジェクト研究員) 1名

2. 研究分野 :

科学研究費補助金 特別推進研究「最高エネルギーガンマ線観測で紐解く宇宙粒子加速器 PeVatron の謎」(2022 年度-2026 年度、研究代表者:瀧田正人)の研究推進に寄与していただける特任研究員を募集します。本研究を推進する ALPACA 実験グループは、現在南米ボリビアのアンデス高原に 83,000 平方メートルの空気シャワーアレイと 3,600 平方メートルの水チェレンコフ型地下ミュオン検出器を建設中で、2024 年度には観測装置を完成予定です。即戦力として、これらの空気シャワー観測装置と地下ミュオン検出器の建設および運用、さらに観測データ解析を行い、ALPACA 実験の科学成果に貢献できる方を求めます。

3. 勤務地 : 宇宙線研究所(千葉県柏市柏の葉)

4. 応募資格 : 雇用の時点で博士号を取得していること

5. 着任時期 : 2023年8月16日以降なるべく早い時期

6. 待 遇 : 「東京大学特定有機雇用教職員の就業に関する規程」に規定する特任研究員とします。「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に規定する基本年俸俸給表2号俸(月額300,000円)、及び業績・成果手当として月額30,000円を支給予定です(合計基本月額330,000円支給予定)。保険は文部科学省共済組合に加入、手当は通勤手当を支給します。

7. 任 期 : 雇用は年度ごとに更新し、任期は2年とします。

任期満了時に新たな人事公募があった場合の再応募は可能ですが、東京大学宇宙

線研究所特任研究員としての通算雇用期間は6年を超えることはできません。(ただしプロジェクトを異にする場合を除きます)

8. 就業日・就業時間 : 専門業務型裁量労働制により、1日あたり7時間45分・週5日勤務したものとみなされます。

9. 休 日 : 土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

10. 選 考 : 選考委員会による書類選考(第一次審査)を行い、最終選考は、面接によります。(面接を受けていただく方には詳細を連絡します。)

11. 応募書類 : 以下(1)から(5)までの書類をEメールに添付で提出してください。

(6)の推薦書又は意見書は、作成者からEメールに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・推薦書・意見書の電子ファイル形式はpdfとします。

(応募書類の提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。)

(1) 履歴書(市販の様式相当、博士号の有無、電子メールアドレスを必ず記入のこと)

(2) 研究歴(A4判で2ページ以内)

(3) 業績リスト(論文リスト、研究発表リスト等)、及び主要論文(3編以内)。
提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにすること。

(4) 着任可能時期

(5) 着任後の研究計画(A4判で2ページ以内)

(6) 本人に関する推薦書又は意見書2通

12. 応募締切 : 2023年 6月16日(金)正午必着

13. その他:(1)「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。

(2)外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があることから、このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

(3) 試用期間あり(14日間)

(4) 受動喫煙防止措置の状況:敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)

14. 送 付 先 : Eメール application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp

(メールを送信する際は_atを@に直してください)

メールの件名に公募番号の「ICRR2023-05」を明記してください。

15. 問い合わせ先 : 同研究所 瀧田正人

電話 080-4860-7998

Eメール takita_at_icrr.u-tokyo.ac.jp

(メールを送信する際は_at_を@に直してください)

16. 募集者名称 国立大学法人東京大学

以上